

委員長 あいさつ

●20周年記念委員会

委員長 倉森 治

「20周年を振り返って」

この20年の間、私はJIAや建築士会など他団体の活動に力が入り、設計クラブの行事へは参加するものの大してお役に立つことはありませんでした。

この度20周年を迎えるにあたり長尾代表幹事より積年の負債の償いをするようにとのご指示で記念事業の担当をすることになりました。

ご承知のようにルネスホールでの記念講演会を始め、ルイスカーンの映画会、狂言の記念公演などなど盛り沢山の事業を催行することができました。

それぞれの行事、事業は大勢の方々の参加をいただき、いずれも盛況裡に終了できました。これもひとえに会員諸兄のご協力のお蔭であり、又賛助会員各社のお力添えの賜であります。ご厚情に深く感謝申し上げ20周年記念委員長としてのご報告いたします。

●親睦委員会

委員長 大丸 松治

「楽しかった一年間に感謝♪」

長尾代表幹事が打ち出された今年度のテーマ「混在一体」の中での、自由な発言、情報交換も「心が知れる」というベースがあってこそ、実りのある、居心地の良い場になると思いました。親睦委員会では、副委員長並びに各委員皆様のご協力のもとに、よりよい活動の下地づくりが達成出来たのではないかと思っています。

納涼例会を平成18年8月3日(木)に岡山ケントス(ワシントンホテル地下1階)で行いました。総勢91名の参加者は、飲んで踊って(若かりし頃に取った杵づか?)、ホットに盛り上がった納涼例会でした。

また平成18年11月24日(金)には、瀬戸大橋温泉やま幸で忘年例会を開催しました。70名弱の参加者でしたが、楽しくゲーム等をして、「来年こそは」と願いつつ、不景気な一年の忘忘れが出来ました。

今期は、設立20周年ということで「技ができるまち一出雲街道」のビデオ作成・OKCソング作成・20周年記念式典担当と盛沢山の一年でしたが、何とか乗り越えられて安堵しています。特にOKCソングは、一人でも多くの方々に親しまれる事を願っています。最後になりましたが、関係各位の皆様にこの場をかりて厚くお礼申し上げます。

●テーマ・交流委員会

委員長 藤澤 道太

「～晴れやかな青空～」

いよいよ本格的な春を迎え、今年度も終わろうとしています。

OKC20周年の節目という事もあり、様々な事業が自白押しの何かと忙しい一年でした。

本委員会としても、長尾代表幹事の元「6月・10月・2月の各例会での講演会」や「20周年記念講演会」等の企画段取りと、担当者一同、努力し運営してくることが出来ました。

今、晴れやかな青空を見上げながら、悩み苦しんだことを爽やかな気持ちで思い出しています。委員会並びに関係者の皆様に厚くお礼を申し上げます。

●総務・広報委員会

委員長 那須 博巳

「感謝」

1年前、長尾代表から委員長の話がありました。実は20周年事業のことはすっかり忘れていて受け マイリミタ。

各例会受付、司会、記録、FILE 発行、ホームページの他20周年事業の名簿作成、映写会、記念誌作成と最後の最後まで息を抜く間の無い一年でした。委員会の皆様には頼りない委員長で大変迷惑を掛けたと思っています。特に個人的にも一年を通じ非常に負担を掛けました。その分、副委員長他優秀なメンバーが頑張ってくれました。

一年間、十分な仕事が出来ませんでしたが、委員会の皆様、OKC関係者の皆様には感謝しています。ありがとうございます。

●事業委員会

委員長 菅野 憲

「この一年を振り返って」

「学校との懇談会」と「ワンデーエクササイズ」の二事業だけをお世話させていただきましたが、「おっとどっこい」入会2年目の私には何と荷の重い役かと後悔の念に駆られるのに時間はそんなに必要ありませんでした。でも長尾代表や料治副代表の手助け、大変役に立った前委員長の藤澤道太さんの「トラの巻き」、そして各々の会場をサポートしてくださった正会員及び賛助会員の皆様方のご協力を得て役目を全うできました。

思い返すと、元代表幹事の柴田さんや中田さんは各々の会場で割当てられた作業を黙々とやって下さったことや、賛助会代表幹事の藤原さんの絶大な協力には感謝し切れません。それにワンデー開催前夜のハブニングをクリアしていただいた於東さん、数えれば切りが有りません・・・本当に皆様有難うございました。感謝・感謝・感謝！

●賛助会

幹事長 藤原 光啓

「この一年を振り返って」

この一年を振り返って、今、思うことは 岡山建築設計クラブ20周年記念事業はまずまず、成功出来たのではないかと感じております。

記念講演会(青柳正規氏)：ワンデーエクササイズ及び学会賞エントリー：映写会(マイ・アーキテクト)：ビデオ作成(デジタル岡山グランプリ応募)：記念誌発行：記念公演(狂言)：OKCソングの作成：20周年の歩みのスライド及びCD等々、記念事業は多種に渡り、本当に忙しく感じ、又あつと言う間の一年、又私自身も 充実した一年でした。しかし私としては、思い残す事も有ります。それは、賛助会相互のビジネス交流をより深め、正会員各社に対して一層のPRが出来る体制を創り、OKC行事への出席率の向上を目指すという幹事長としての公約を、達成出来たと感じる事が出来なかつたという思いが有ります。その点は少々残念に思いますですが、次年度幹事長に託して行きたいと思います。

以上の様な感想ではありますが、私はこの記念すべきOKC20周年記念の年に 賛助会幹事長としてかわらせて頂き、幸せ者であるとOKC全会員様に感謝いたします。

臨時総会・設立20周年記念式典・公演・祝宴

■臨時総会

平成18年度臨時総会は3月23日(金)、岡山全日空ホテルに於いて開催されました。

長尾代表幹事の挨拶に続き、出欠報告では、会員の出席者35名と委任状4名の39名の参加となり会員総数の三分の一以上で本臨時総会は成立しました。議員選出、議事録署名人選出、そして第1号議案の役員改選が行われました。幹事会推薦の次年度執行部役員候補者が発表され、満場一致で承認され、新幹事は別室にて協議の結果、次年度人事が下記の通り決まりました。

代表幹事 藤澤 敏典(㈱フジサワ建築設計事務所)
副代表幹事(事業系) 藤澤 道太(藤澤道太建築設計室)
副代表幹事(総務系) 菅野 憲 (㈱UDD設計)
以上、議事進行が順々と進められ閉会となりました。

■設立20周年記念式典

2007年3月23日(金)に、岡山全日空ホテルにおいて、建築関係4団体・学校大学関係者等の来賓25名と正会員・賛助会員85名の参加のもとに、OKC20周年記念式典が盛大に行われました。

式典に先立ち、田賀屋狂言会の狂言「蝸牛」「千鳥」の公演が行われました。声がよく通り、表情豊かで、動作がぎこちないで、とてもおもしろく楽しいひとときを過しました。

式典では、「人づくり、まちづくり」を前提として、活動した20年間の歩みを振りかえり、各年度ごとの充実した活動を思ひこよね、大変感慨深いものがありました。

式典の後、祝宴があり、岡山の夜景も楽しみながら、参加者一同、時の経つのも忘れて、語り合い、交流を深めることができました。最後に一本締めで、閉会しました。

この20周年式典を期に、さらに25年、30年へと確かな歩みを続けていけることを期待しています。



■賛助会臨時総会

臨時総会前に賛助会員45名出席の下、賛助会臨時総会が開催されました。

藤原幹事長の挨拶に続いて、平成19年度新役員が決定いたしました。

幹事長 大島 右三(岡山ビルサッジ工業㈱)
副幹事長 榎並 亮 (共和リビング㈱)

■設立20周年記念 公演・祝宴

去る3月23日(金)岡山全日空ホテルにおいて、設立20周年記念公演・式典・祝宴が開催されました。16時50分、倉森記念委員長の開会の挨拶に始まり、田賀屋狂言会の皆さんによる「蝸牛」と「千鳥」の二番が演じられ狂言の面白さ、楽しさを堪能させていただきました。その後式典です。20周年的歩みを事務局の苅田さんがパワーポイントを見ながら説明。その後の年々の世相を交えながら和やかな雰囲気で20年を振り返りました。記念事業への思いが深かったこともあり多少遅れ気味で祝宴となりました。

会場を1階から19階に移し、岡山の素晴らしい夜景を見ながらの宴です。藤井氏の乾杯によって宴は徐々に最高潮に!賛助会のさまざまな趣向で会場は盛り上がり、最後は今回初公開のOKCソング「夢に向かって」を親睦委員会が大合唱しました。歌い足らない方もおられたようですが、何とかこの度披露出来て先ずは一安心。

帰り際、来賓の皆さんから「とても楽しかった」とのお言葉をかけていただき、ふう~。正会員・賛助会員の多くの方々のご協力でこの大事業を無事終えることが出来ました。本当に有難うございました。心から感謝申し上げます。

20周年を記にまた新たな気持ちで、設計クラブのみんなで盛り立てて行きましょう。

20周年記念副委員長 山本 幸子

